

Investor's Report

2014年3月期 2013年4月1日 ▶▶▶ 2014年3月31日

新明和工業株式会社 証券コード：7224

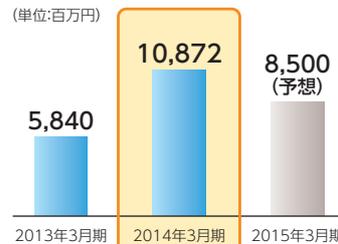
2014年3月期 連結業績 ココがポイント



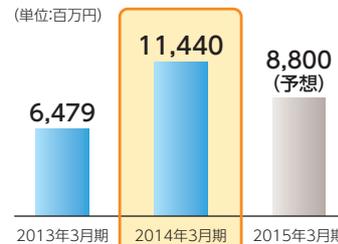
- ▶ 特装車の需要が高水準で推移
- ▶ 航空機分野のボーイング社向け機体コンポーネントの納入数が増加



- ▶ 為替が円安に推移したことによる航空機分野における海外向け製品の収益性向上
- ▶ 売上高の増加に伴う増益



- ▶ 営業利益の増加による増益
- ▶ 借入金の一部返済による支払利息の減少等による営業外費用の減少



- ▶ 前期は、事業譲り受け等に伴い「負ののれん発生益(5,343百万円)」等を特別利益に計上



2015年3月期の見通し



- ▶ ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの生産数が増加
- ▶ ボーイング社向け機体コンポーネントの売価改定が通期で影響
- ▶ 研究開発費及び設備投資に関わる費用等が増加
- ▶ 特装車の需要は堅調に推移
- ▶ 一部の製品は消費増税前の駆け込み需要の反動で減少



(注) 当冊子に含まれている将来予測等は作成日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後さまざまな要因によって予測等と異なる結果となる可能性があります。また、掲載している取引先等につきましては、敬称を省略しております。



トップメッセージ

各事業の課題解決に向けて 手を打つ1年に

取締役社長 **大西良弘**

2014年3月期を振り返って

特装車の需要が高水準で推移したほか、ボーイング社向けコンポーネントの納入数が増加した結果、売上高、営業利益、経常利益が過去最高を更新するなど、好調に推移しました。これまでの施策が実を結んだほか、海外向け航空機部品の販売では円安進行といった外的要因が利益を押し上げました。

2015年3月期の取り組み

3年間の中期経営方針「New Challenge 50」の最終年度を迎えました。これまでの2年間で、各事業の市場での地位や、事業ごとの課題がより明確になりました。

共通するテーマは、「提供する製品・サービスに、お客さまに価値を感じていただく」ということです。

製品・サービスが持つ本来の機能の質を高めることはもちろんのこと、例えば、「短納期」が求められれば、リードタイ

ムの短縮などの取り組みが必要です。また、製品の機能を評価いただいても、「価格」で満足いただければ、ご要望に合う価格を実現するために原価低減を図らなければなりません。

こうした各事業の課題の解決に向けてしっかりと手を打つ1年にしていきます。

経営体制を変更

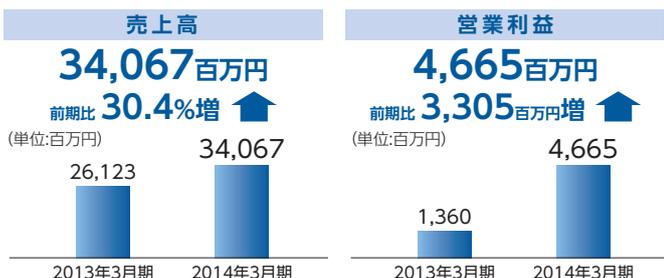
2014年4月から、原則として、事業ごとの担当執行役員（取締役兼務者）が全社的視点に立った各事業の意思決定を担う体制にしました。これは、より迅速かつ思い切った判断を可能にし、各事業のさらなる発展につながるものと考えています。

今後も一丸となり、当社グループの価値向上を指向してまいり所存です。一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

セグメント別の業績

航空機

- ▶ ボーイング社「777」「787」向けコンポーネントの納入数が増加
- ▶ 防衛省向け「US-2型救難飛行艇」6号機を受注



- 2015年3月期の見通し**
- ▶ ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの納入数が増加
 - ▶ 防衛省向け製品の製造、保守等の売上が増加

特装車

- ▶ 復興関連事業、インフラの整備・更新関連事業の拡大等で受注、売上共に増加
- ▶ 林業機械は消費増税前の駆け込み需要あり



- 2015年3月期の見通し**
- ▶ 増産対応により特装車の売上が増加
 - ▶ 林業機械の売上が減少

「2013年度 ボーイング・サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」を受賞

当社は、ボーイング社から「2013年度 ボーイング・サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。

「ボーイング・サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」は、世界中のボーイング社のサプライヤー約2万1千社のうち、品質や納期順守、納入後のアフターケア、価格等について特に優れているとボーイング社に認められたサプライヤーに贈られる貴重かつ名誉な賞で、今年は当社を含めて16社が受賞しました。また、当社は30年以上にわたり、ボーイング社向けの製品の設計・生産を担当してきましたが、今回初めての受賞となりました。



関係者が出席した表彰式



当社が主翼スパーの生産を担う「787」

当社は、ボーイング社「777」向け翼胴フェアリング及び「787」向け主翼スパーの設計・生産を担当する中での改善活動を通じた増産への速やかな対応と、高い品質の実現が評価され、今回「主要構造(Major Structures)」部門での受賞となりました。

2014年4月17日(現地時間)、ボーイング社の本社がある米国・シカゴで開催された表彰式には、取締役専務執行役員 石丸寛二ほか当社関係者が出席し、ボーイング社副社長ケント・フィッシャー氏から記念のトロフィーを受け取りました。

これからもお客さまの期待に応えるモノづくりを継続するとともに、独自技術をさらに発展させ、航空機産業の一翼を担ってまいります。

産機・環境システム

- ▶ 水中ポンプなど流体事業では大口案件が寄与
- ▶ 自動電線処理機は需要が堅調も前期実績には及ばず

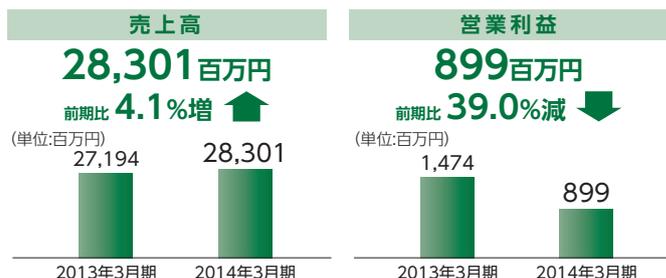


2015年
3月期の
見通し

- ▶ 流体事業は、大口案件が減少
- ▶ 自動電線処理機は自動車関連向けを中心に売上が増加

パーキングシステム

- ▶ リニューアル事業の売上が増加
- ▶ 航空旅客搭乗橋は円安により海外からの資材調達コストが増加



2015年
3月期の
見通し

- ▶ 新製品の市場投入により駐車設備は受注が増加
- ▶ 航空旅客搭乗橋は体制の見直しにより収益性が改善

▶ **会社概要** (2014年3月31日現在)

商号 **新明和工業株式会社**
ShinMaywa Industries, Ltd.
設立年月日 1949年11月5日
資本金 15,981,967,991円
従業員数 2,824名
連結従業員数 4,528名

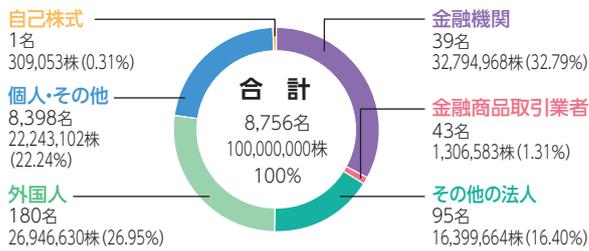
▶ **役員** (2014年6月25日現在)

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
代表取締役 取締役社長	大西 良弘	取締役	山本 亘苗 ※1	執行役員	五十川龍之
取締役 副社長執行役員	加藤 幹章	取締役	平松 一夫 ※1	執行役員	榎原 敬士
取締役 専務執行役員	遠藤 圭介	監査役(常勤)	藤原 好文	執行役員	浅野 隆弘
取締役 専務執行役員	石丸 寛二	監査役(常勤)	水田 雅雄	執行役員	西岡 彰
取締役 常務執行役員	佐野 博一	監査役	下河邊由香 ※2	執行役員	深井 浩司
取締役 常務執行役員	金井田 正一	監査役	八木 春作 ※2	執行役員	伊丹 淳
		監査役	真鍋 靖 ※2		

【※1】は社外取締役、【※2】は社外監査役を示しています。

▶ **株式情報** (2014年3月31日現在)

株式の状況
発行可能株式総数……………300,000,000株
発行済株式の総数……………100,000,000株
単元株式数……………1,000株
株主数……………8,756名
株主構成



()内の数値は株式数の比率。四捨五入した数値を表示しております。

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	10,314,000	10.35
三信株式会社	9,293,065	9.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,255,000	8.28
株式会社日立製作所	4,000,337	4.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,836,000	2.84
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,766,000	2.77
新明和グループ従業員持株会	2,548,472	2.56
RBC ISB A/C DUB NON RESIDENT - TREATY RATE	2,400,000	2.41
野村信託銀行株式会社(投信口)	2,251,000	2.26
ザチースマンハッタンバンク エヌエイロンドン エスエルオムニバスアカウント	2,174,593	2.18

(注) 持株比率は、自己株式数(309,053株)を控除して計算しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日
 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL 0120-094-777(通話料無料)
 上場証券取引所 東京証券取引所
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <http://www.shinmaywa.co.jp/>
 (ただし、やむを得ない事由によって電子公告による
 ことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

各種手続きについて

▶ **証券会社等に口座をお持ちの方**

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。
 ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会
 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ

▶ **特別口座に口座をお持ちの方**

下欄の株主名簿管理人/特別口座管理機関にお問い合わせください。

株主名簿管理人/特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

株主の皆さまの声を聞かせてください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
 アクセスコード **7224**

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、2014年8月31日までです。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
 (株式会社 a2mediaについての詳細<http://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトからご登録ください。(IR情報発信サービス「ディア・ネットサービス」を利用してメールを配信しています。)

<https://www.dirnet.jp/7224>

新明和工業株式会社

<http://www.shinmaywa.co.jp/>

〒665-8550 兵庫県宝塚市新明和町1番1号
 TEL 0798-56-5000 (代表)

